

## 小山市長 令和2年12月 定例記者会見

### 1 開会

### 2 市長あいさつ

### 3 市長発表内容

- 1 確定申告及び市県民税申告会場の新型コロナウイルス感染防止対策について  
～スマホでSTOP!3密!～
- 2 女性活躍×デジタルトランスフォーメーションを推進する関係人口創出事業  
～小山市をフィールドにSDGsの推進を考える企業・個人向けイベントを開催～
- 3 杣井木川及び豊穂川流域排水強化対策事業地元説明会について  
～排水強化対策事業の推進に向けて～

### 4 部長等発表内容

- 1 広報おやまのリニューアルについて  
～「手に取りたくなる」「分かりやすい」「読みやすい」広報紙を目指して～
- 2 小山プロモーションチーム「Sakutto OYAMA」(サクッと小山) 活動開始について  
～女性の視点を生かしたチームで、新たなストーリーを創り、ブランドを育み、小山の魅力を発信します～
- 3 小山市地域おこし協力隊活動報告会について  
～1年間の集大成!おやまを盛り上げてきました♪～

### 5 閉会

## 記者会見資料

総合政策部 市民税課

### 1. 件名

確定申告及び市県民税申告会場の新型コロナウイルス感染防止対策について  
～スマホでSTOP！3密！～

### 2. 内容

小山市では、令和3年1月下旬から始まる確定申告及び市県民税の申告会場において、新型コロナウイルス感染防止対策として、密集・密接を生じる恐れのある混雑を回避するために、パソコンやスマートフォンから、市県民税申告書を作成することができる「市県民税申告書作成システム」及び申告会場の呼出状況及び混雑状況等をリアルタイムで確認できる「申告受付管理システム」を導入いたします。

### 3. 導入システム

#### (1) 市県民税申告書作成システム

パソコンやスマートフォンで、小山市のホームページ等からアクセスできる専用サイトで申告書を作成し、印刷郵送することで、申告会場に来場することなく申告できるようになります。

#### (2) 申告受付管理システム

申告会場で番号券を発券した後、会場で長時間待つことなく、パソコンやスマートフォンから、専用サイトで呼出状況を確認いただき、ご自身の順番が近づいてから会場に行くことができるようになります。  
また番号券がなくても、専用サイトで混雑状況だけを確認することもできます。

### 4. 使用期間

#### (1) 市県民税申告書作成システム

令和3(2021)年1月18日(月)～随時

#### (2) 申告受付管理システム

令和3(2021)年1月26日(火)～3月15日(月)

### 5. 問合せ

小山市 総合政策部 市民税課 市民税第一係 TEL0285-22-9423

## 記者会見資料

総合政策部 総合政策課

### 1. 件名

女性活躍×デジタルトランスフォーメーションを推進する関係人口創出事業  
～小山市をフィールドにSDGsの推進を考える企業・個人向けイベントを開催～

### 2. 内容

これからの時代、持続可能な地域の未来づくりには多様な挑戦が継続的に起こり続ける仕組みづくりが必要であり、小山市では「女性の活躍」の手段として「デジタルトランスフォーメーションの推進」をキーワードに関係人口創出に取り組んでいきます。

「女性活躍」と「デジタルトランスフォーメーション」を小山市で推進し持続可能なまちづくりのため、SDGsの推進を考える企業・個人を募ったオンラインイベントを開催し、小山市をフィールドとして多様なことに挑戦ができる可能性を語り合う場をつくります。

本年度のオンラインイベントは、全3回を予定しており、小山市で活躍する女性をゲストとして、「小山市をフィールドに持続可能な開発目標（SDGs）の推進を考える」をテーマにパネルディスカッションと参加者を交えて意見交換を行う予定です。

### 3. 背景・目的

小山市は市役所内における係長以上の管理監督者に占める女性の割合が31.0%、管理職に占める女性の割合が25.0%となっており、これからも積極的に女性の活躍を推進していくまちです。またICT活用も積極的に展開し、2024年度までに市職員のテレワーク実施者を年間70人まで増やす予定です。

人口動態に目を向けると、特に20～24歳の女性の首都圏への流出が顕著であり、その要因として、地元で女性が働きたいと思う環境が少ないということが挙げられます。女性が小山市に定着したくなる環境整備として、多様なことに挑戦ができる職の充実が必要であり、デジタルトランスフォーメーションの推進は女性が望む雇用創出を実現するための手段として親和性が高いことから、この推進に関心のある企業・個人との関係人口創出を行っていきます。

### 4. 開催日程および参加方法

初回（小山市役所編）は令和3（2021）年1月下旬、第2回（小山市民編）は2月中旬、第3回（ワークショップと交流会）は3月上旬にオンラインで開催予定。

参加方法など詳細は小山市ホームページ等にて、随時公開いたします。事前申し込みが必要になります。

### 5. 問合せ

小山市 総合政策課 移住定住交流推進室 移住定住推進係 TEL0285-22-9376

## 記者会見資料

建設水道部 治水対策課

### 1. 件 名

杣井木川及び豊穂川流域排水強化対策事業地元説明会について  
～排水強化対策事業の推進に向けて～

### 2. 内 容

小山市では、平成 27 年 9 月関東・東北豪雨で浸水被害を受けた杣井木川流域（押切、中里、下泉）及び豊穂川流域（大行寺、思水ヶ丘、川西町、御殿町、立木下、城西）の地域に対して現在進めている「排水強化対策事業」の地元説明会を実施いたしました。

### 3. 開催日時

#### ○杣井木川流域排水強化対策事業 地元説明会

令和 2（2020）年 11 月 24 日（火）午後 6 時 30 分から午後 7 時 45 分まで

（対象：下泉自治会、地元出席者：12 名、場所：中公民館）

令和 2（2020）年 11 月 25 日（水）午後 6 時 30 分から午後 8 時 25 分まで

（対象：中里自治会、地元出席者：9 名、場所：寒川公民館）

令和 2（2020）年 11 月 26 日（木）午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで

（対象：押切自治会、地元出席者：23 名、場所：寒川公民館）

#### ○豊穂川流域排水強化対策事業 地元説明会（場所：文化センター小ホール）

令和 2（2020）年 12 月 12 日（土）午後 1 時 30 分から午後 3 時まで

（対象：思水ヶ丘、大行寺、御殿町自治会他、地元出席者：64 名）

令和 2（2020）年 12 月 12 日（土）午後 3 時 30 分から午後 5 時まで

（対象：川西町、立木下、城西自治会他、地元出席者：26 名）

### 4. 説明会内容

#### ○杣井木川流域排水強化対策事業 地元説明会

- ・県から杣井木川排水機場ポンプ増設及び調節池新設の進捗状況の説明をいただきました。
- ・県の整備方針は河川整備計画に沿ったものであるため、対象降雨は 20 年確率規模であり、「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」ではないことについても説明していただきました。

- ・市からは「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」と同程度の降雨があった場合の対応として、市事業の「輪中堤」「各戸嵩上げ」「集団移転」の 3 案を提示しました。また、各案の説明を行い、メリット・デメリットについても説明しました。
- ・今後は住民と行政とで話し合いを行い、整備方針を決めていくことといたしました。

#### ○豊穂川流域排水強化対策事業 地元説明会

- ・「豊穂川整備事業」「公共下水道事業」「小山栃木排水路整備事業」「立木排水路整備事業」「田んぼダムの取り組み」について各事業の進捗状況を説明しました。
- ・さらに「豊穂川流域排水強化対策事業の効果検証」についての説明を行いました。「豊穂川流域排水強化対策事業の効果検証」とは上記 5 事業が完了した後に「平成 27 年関東・東北豪雨」と同規模の降雨があった場合の浸水解析結果を示し、市事業の整備効果を確認するものです。
- ・市事業の整備効果は約 8 割程度減災するとの結果になりました。

# 記者会見資料

秘書広報課

## 1. 件名

広報おやまのリニューアルについて

～「手に取りたくなる」「分かりやすい」「読みやすい」広報紙を目指して～

## 2. 概要

市民の皆さまが、「手に取りたくなる」、「分かりやすい」、「読みやすい」、「よりよい広報紙」にするため、令和3（2021）年1月号から、「広報おやま」の全面リニューアルをすることといたしました。

## 3. リニューアルによる主な変更点

項目	リニューアル後	従前	備考
コンセプト	手に取りたくなり、読みやすい、わかりやすい広報紙にする	特になし	今までコンセプトを設定していなかったため、コンセプトを設定する
色	4色刷り	表紙、裏表紙は4色刷り。他は2色刷り	4色刷りで、より手に取りたくなるような広報紙にする
ページ数	24ページに原則固定	24～32ページと変動する	
組方向	横組み・左とじ	縦組み・右とじ	従前は、横書き記事が多数のため実態に合わせ、とじ方向も変更
とじ穴	なし	あり	見開きで図表・写真を掲載できるようにするため、とじ穴をあけない
フォント	誰にとっても読みやすいユニバーサルデザインのフォント（UDフォント）を使用	使用フォントはゴシック体と丸ゴシック体（じゅん）	「読みやすさ」について紙面構成だけではなく、フォントにおいても改善
構成	別紙参照		

4. 問合せ 小山市 秘書広報課 小山の魅力発信室（TEL：0285-22-9353）

# 記者会見資料

秘書広報課

## 1. 件名

小山プロモーションチーム「Sakutto OYAMA」(サクッと小山)活動開始について  
～ 女性の視点を生かしたチームで、新たなストーリーを創り、ブランドを  
育み、小山の魅力を発信します ～

## 2. 内容

小山市では、近年、若い女性の転出超過が継続しており、今後も人口減少による、まちの活力の低下はじめとするマイナス面の影響が懸念されているところです。

このような状況を踏まえて、小山の魅力発信の原動力は「市民」であること、そして、女性の発想や視点を活用したプロモーションが重要かつ効果的であるとの考えから、自分自身で事業を起こしたり、情報発信を展開している女性を中心にした小山の魅力発信チームのメンバーを募集したところ、20名を超える方々からの応募をいただきました。

応募いただいた方の簡単な審査および説明会を実施の上、この度、22名のメンバーにより活動を開始することとなりました。

チーム発足後、今年度は、月1回程度の勉強会の開催、SNSを活用した活動情報の発信、地域に根付く事業を展開する起業家などを招いた講演会の開催などにより、ブランディングなどの知見を高めて、次年度以降に実施していく具体的事業の構想・企画をしてまいります。

※令和2年度 地方創生推進交付金対象事業

## 3. チーム名

小山プロモーションチーム 「Sakutto OYAMA」(サクッと小山)

(名称の由来)

- ・ 小山市の花オモイガワザクラ
- ・ 買い物、お出かけもサクッとできるまち = 住みやすさ、生活しやすさ
- ・ サクッと迅速に意思決定するチーム
- ・ ちょっと都会のおしゃれ感 = スマートさ
- ・ Smile Kicky Team OYAMA = 「笑顔で」「元気のいい」チーム

## 4. 今後のスケジュール(予定)

12月23日(水) 第1回勉強会(メンバー自己紹介 ほか)

～3月 月1回程度の勉強会

講演会(1月・3月を予定)

次年度以降の事業構想・企画

## 5. 問合せ 小山市 秘書広報課 小山の魅力発信室 (Tel: 0285-22-9353)

# 記者会見資料

総合政策部 総合政策課

## 1. 件 名

小山市地域おこし協力隊活動報告会について  
～1年間の集大成！おやまを盛り上げてきました♪～

## 2. 要 旨

小山市では、市の自然や文化、歴史を生かした特徴あるまちづくりを推進するため、地域活性化に資する活動を意欲的に行い、小山市に定住する地域おこし協力隊員を平成30年1月から委嘱をし、「渡良瀬遊水地の観光地化事業」や「農泊推進事業」、「ふるさと納税推進事業」に意欲的に取り組んでいただいております。今回はこの1年間の活動報告を行うものです。

なお、平成30年1月採用の「渡良瀬遊水地の観光地化事業」担当の伴瀬隊員は、令和2年12月31日で任期満了となり、最後の報告会となります。

## 3. 報告会

(1) 日 時 令和2（2020）年12月21日（月）10時～11時

(2) 場 所 小山市本庁舎3階 大会議室北

(3) 内 容 協力隊活動報告

- ①伴瀬 恭子 協力隊員（渡良瀬遊水地の観光地化事業担当  
渡良瀬遊水地ラムサール推進課所属）
- ②村山 大樹 協力隊員（農泊推進事業担当 総合政策課所属）
- ③山辺 剛史 協力隊員（ふるさと納税推進事業 総合政策課所属）